## 石ヶ谷子安地蔵

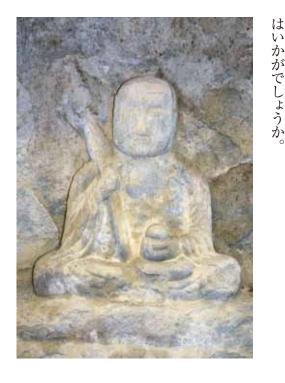
指定されています。石ヶ谷子安地蔵には、次のような言 崖仏は少なく、貴重なものであることから町の文化財に あります。石ヶ谷子安地蔵は、空海の作という伝承があり、 で知られている磨崖仏(自然の岩に彫刻した仏像)です。 い伝えがあります。 さ八十センチメートルの地蔵です。県内ではこのような磨 高さ九メートル、幅五メートルあまりの岩に彫刻された高 名石寺の前から山道に入り、石段を登った先に地蔵堂が 石ヶ谷子安地蔵は西丹生図にあり、子授け、安産祈願

て主人に手渡しました。主人は感激する一方で、万が一火 た。夫婦は大変喜び、空海に感謝しましたが、これは「子 が読経し祈りをささげると、無事赤ちゃんが誕生しまし 妻が産気づき難産で苦しんでいました。これを見た空海 てなしました。その夜、とても騒々しいので目を覚ますと、 安地蔵」のご加護であると伝え、割木に地蔵様を彫刻し ところ、通り合わせた夫婦が自宅に空海を招き入れ、 空海が修行中にこの辺りを訪れ、一夜の宿を求めていた

> 察した空海は裏山に登り、自然の大岩に地蔵様を彫り 事になったことを想像し、不安になりました。それを 子安地蔵を守り伝えました。 上げ、これで火事の心配はないので大事に守ってほし いと伝え、旅立ちました。その後、 夫婦は仏門に入り

め 近年お堂が老朽化し、子安地蔵も風化が進んでいるた など地域の方々によって厚く信仰されています。しかし、 石ヶ谷子安地蔵は、毎月の清掃や花立てが行われる 現在地域の方々によって補修が検討されています。

安地蔵がご開帳されますので、この機会に訪れてみて おつとめ、十五時から餅投げが行われます。当日は子 七月二十四日(日) には夏の会式があり、 十四時から





VEGETABLE OIL INK